

市の助言内容と申出者の意見

	市の助言	申出者の意見
1	<p>景観形成のコンセプトと新幹線駅舎の見え方が一致したものとなるよう、引き続き、柱の表現や天井の架構の見せ方、屋上のボリュームの見せ方などを総合的に検討いただくとともに、効果的な素材や色彩の使い方がなされるよう引き続き検討してください。</p>	<p>柱、天井、屋根の見せ方は、コストを考慮しながら、素材や色彩等で効果的な見せ方となるように検討します。</p>
2	<p>「新幹線札幌駅全体で1本の山並みが連続するような稜線を表現」というコンセプトを実現するために、引き続き、屋根の見せ方について検討されることを期待します。</p>	<p>屋根の形状は、コストや保守の考え方と今回のコンセプトを総合的に見せ方の検討をします。</p>
3	<p>北側壁面へのガラスの活用などにより、在来線の車窓から新幹線を感じられるよう工夫ができないか検討するよう努めてください。</p>	<p>北側壁面は在来線の車窓に配慮して、創成川上空の全面ガラスに加え、当初計画よりもガラス範囲を追加しています。コストを考慮しながら、より新幹線を感じられるような工夫を検討します。</p>
4	<p>本計画建築物と隣接する建築物が接続する部分は、内部用途との兼ね合いで制約があるため、開口部等を設けることができず裏側の印象が強くなるおそれがあります。これらの印象が和らぐよう、引き続き素材や色彩を検討してください。</p>	<p>南側避難階段の壁面は、裏側の印象が強く生じないように、パネルの色彩や張り方を検討します。</p>
5	<p>「明るい高架下空間づくり」にあたっては、周囲との調和を図りながら、交通量などによる汚れやすさも踏まえ景観の質を維持していくことが大切です。新幹線駅舎1階部分の素材や色彩のコンセプトを踏まえ、高架下空間の素材や色彩選定ができないか検討いただくとともに、照明の色味を調整することなどによって、「明るい高架下空間づくり」を継続させる仕掛けについて引き続き検討してください。</p>	<p>新設高架橋及び既存高架橋の塗装の際には、駅舎のコンセプトに見合った色彩を検討します。また、照明設置の際には、周辺環境に配慮した色温度を検討します。</p>
6	<p>どの方角から駅に向かう歩行者に対してもわかりやすいサイン計画となるよう、引き続き、検討されることを期待します。</p>	<p>どの方角からでも歩行者目線からわかりやすいサイン計画を検討します。</p>